

# 岡山県における子どもの 読書活動推進について

令和7年1月31日(金)  
岡山県教育庁生涯学習課

## 本日の議題

- 1 子どもの読書の実態に関する調査
- 2 岡山県子ども読書活動推進計画
- 3 読書推進の参考資料

1

## 1

### 子どもの読書の実態に 関する調査

2

## 調査の概要

- 1 調査の目的  
岡山県下における子どもの読書実態の現状把握のため、小学生・中学生・高校生等の読書の実態に関する調査を実施したもの。
- 2 調査の対象  
県内の小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校・高等学校(私立も含む。)に在籍する生徒
- 3 調査の時期  
令和6年10月1日から令和6年10月18日まで
- 4 調査の方法
  - ① 県教育委員会において、調査対象校(計53校)を抽出し、調査対象学科・学年を指定した。
  - ② 調査対象校において、指定された学科・学年の中から1学級を選び、学級単位で一斉に調査を実施した(Googleフォーム上を使用)。

3

# 調査の概要

## 5 回答回収結果

	小学生(4~6年生) (義務教育学校 4~6年生を含む)	中学生 (義務教育学校 7~9年生及び 中等教育学校 前期課程生を含む)	高校生 (中等教育学校 後期課程生を含む)
推定調査対象者数	528人 (20校)	523人 (18校)	523人 (15校)
回答者数	503人 (20校)	507人 (18校)	462人 (15校)
回答回収率	95.3% (503/528人)	96.9% (507/523人)	88.3% (462/523人)

## 6 調査の項目

- 問1 1か月の読書冊数 (回答対象:全員)
- 問2 不読の理由 (回答対象:問1で「全く読まなかった」と回答した者)
- 問3 本の入手方法 (回答対象:問1で「全く読まなかった」と回答した者以外)
- 問4 学校図書館の利用頻度 (回答対象:全員)

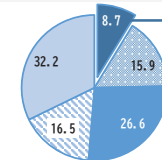
# 問1 1か月の読書冊数

(回答対象:全員)

## 1か月の読書冊数(%) <単一回答>

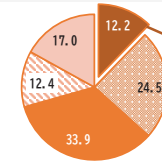
小学生 (n=503)

- 1. 全く読まなかった (n=44)
- 2. 1冊まではいかないが、読んだ (n=80)
- 3. 1~2冊読んだ (n=134)
- 4. 3~4冊読んだ (n=83)
- 5. 5冊以上読んだ (n=162)



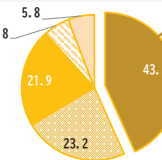
中学生 (n=507)

- 1. 全く読まなかった (n=62)
- 2. 1冊まではいかないが、読んだ (n=124)
- 3. 1~2冊読んだ (n=172)
- 4. 3~4冊読んだ (n=63)
- 5. 5冊以上読んだ (n=86)



高校生 (n=462)

- 1. 全く読まなかった (n=200)
- 2. 1冊まではいかないが、読んだ (n=107)
- 3. 1~2冊読んだ (n=101)
- 4. 3~4冊読んだ (n=27)
- 5. 5冊以上読んだ (n=27)



**不読率**  
9月1か月に本※を全く読まなかった児童生徒(不読者)の割合

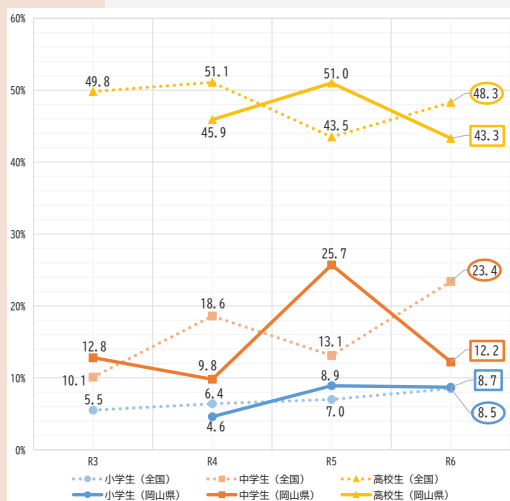
小学生	8.7%	(全国 8.5%)
中学生	12.2%	(全国 23.4%)
高校生	43.3%	(全国 48.3%)

※ 電子書籍を含み、マンガ、新聞、雑誌、教科書、学習参考書、絵・写真のみの画集や写真集は除く。

# 問1 1か月の読書冊数

(回答対象:全員)

## 不読率の推移



### 岡山県

いずれの校種とも令和5年度に比べて不読率は低下。

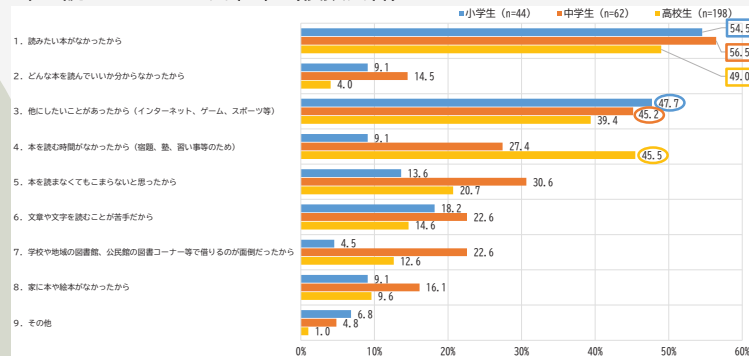
### 全国

(「学校読書調査」より)  
いずれの校種とも令和5年度に比べて不読率は上昇。平成6年度調査以来、上昇と低下を繰り返しているが、今回は上昇幅が大きい。

# 問2 不読の理由

(回答対象:問1で「全く読まなかった」と回答した者)

## 本を読まなかった理由(%) <複数回答>

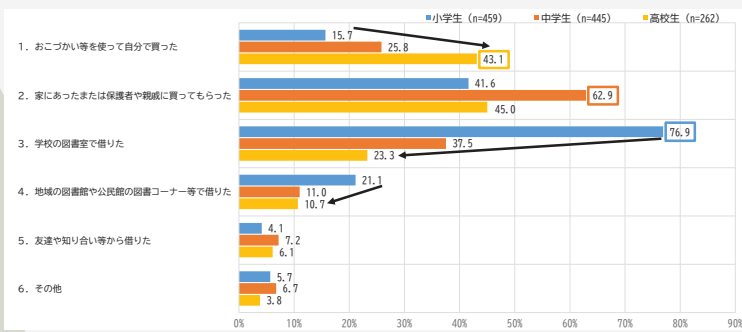


いずれの校種とも、「読みたい本がなかったから」の回答割合が最も高かった。(小学生 54.5%、中学生 56.5%、高校生 49.0%)  
次いで、小・中学生では「他にしたいことがあったから」、高校生では「本を読む時間がなかったから」の回答割合が多かった。

## 問2 本の入手方法

(回答対象：問1で「全く読まなかった」と回答した者以外)

本を手に入れた方法(%) <複数回答>

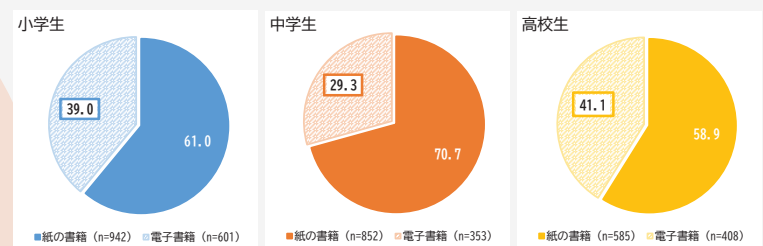


校種が上がるにつれて、「おこづかい等を使って自分で買った」の回答割合は高くなり、「学校の図書室で借りた」及び「地域の図書館や公民館の図書コーナー等で借りた」の回答割合は低くなった。  
全体的に回答割合が高かった「家があったまたは保護者や親戚に買ってもらった」については、校種上昇との相関関係はあまりみられなかった。

## 問3 1か月に利用した紙の書籍・電子書籍

(回答対象：全員)

1か月に利用した本※に占める紙の書籍・電子書籍の割合(%) <複数回答>



いずれの校種とも、電子書籍より紙の書籍の利用割合が高いものの、電子書籍が平均約4割を占めていた。

※ 本問では、「本」や「読書」の定義を幅広く捉え、マンガ、新聞、雑誌等の利用(読んだり見たりしたもの)も含む。

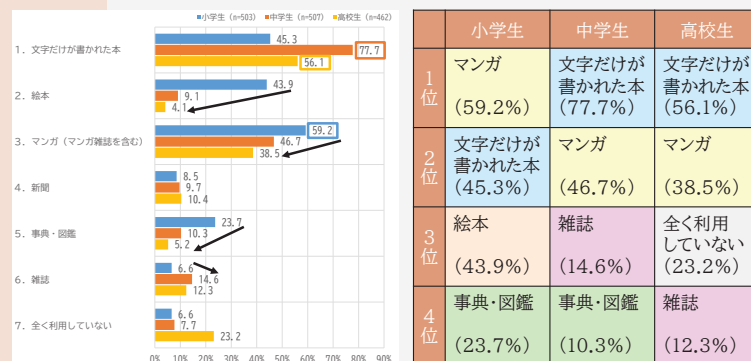
【本問における電子書籍の割合】

	R4	R5	R6
小学生	42.7%	28.6%	39.0%
中学生	43.7%	37.3%	29.3%
高校生	47.1%	46.4%	41.1%
全体	44.5%	37.4%	36.4%

## 問3 1か月に利用した紙の書籍

(回答対象：全員)

1か月に利用した紙の書籍(%) <複数回答>

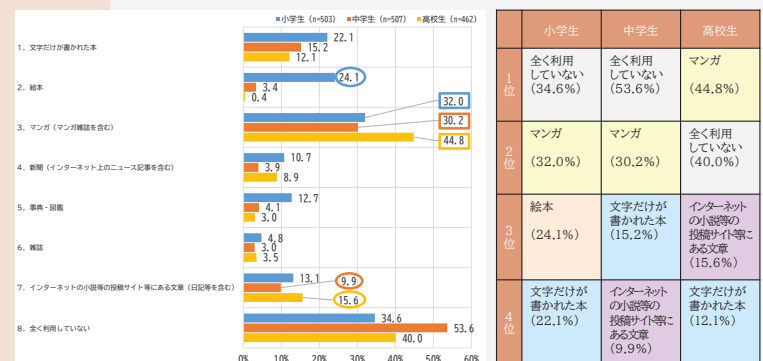


全体的に「文字だけが書かれた本」(59.9%)及び「マンガ」(48.4%)の回答割合が高かった。  
校種が上がるにつれて、「雑誌」の回答割合は高くなり、「絵本」、「マンガ」及び「事典・図鑑」の回答割合は低くなった。

## 問3 1か月に利用した電子書籍

(回答対象：全員)

1か月に利用した電子書籍(%) <複数回答>



全体的に「全く利用していない」(42.9%)を除くと、「マンガ」(35.4%)の回答割合が高かった。  
「文字だけが書かれた本」に加えて、小学生では「絵本」、中学・高校生では「インターネットの小説等の投稿サイト等にある文章」の回答割合が高かった。

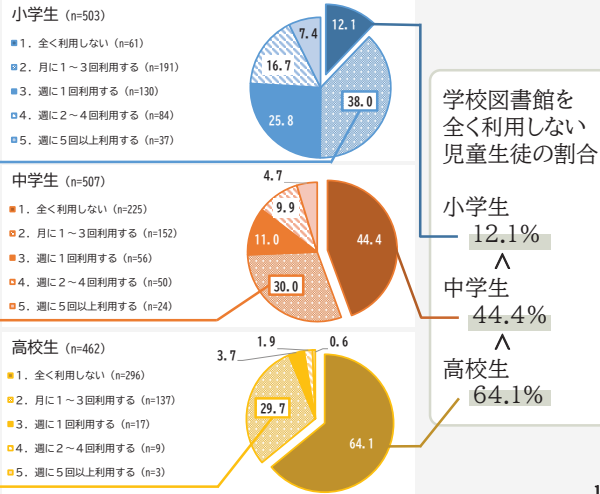
# 問4 学校図書館の利用頻度

(回答対象：全員)

## 学校図書館の利用頻度(%) <単一回答>

学校図書館を月に1~3回利用する児童生徒の割合

小学生 38.0%  
 ↓  
 中学生 30.0%  
 ↓  
 高校生 29.7%



学校図書館を全く利用しない児童生徒の割合

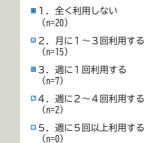
小学生 12.1%  
 ↓  
 中学生 44.4%  
 ↓  
 高校生 64.1%

# 問4 学校図書館の利用頻度

(回答対象：全員)

## 【問1】1か月の読書冊数 × 【問4】学校図書館の利用頻度(%)

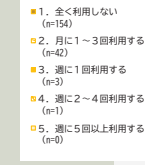
9月1か月に本を全く読まなかった小学生 (n=44)



9月1か月に本を全く読まなかった中学生 (n=62)

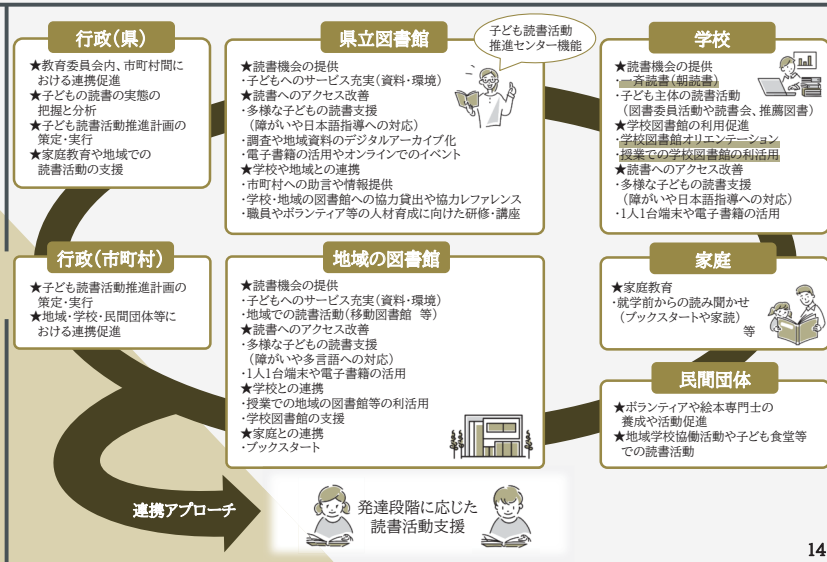


9月1か月に本を全く読まなかった高校生 (n=200)



学年	【問4】学校図書館の利用頻度	
	全く利用しない	月に1回以上利用する
小学生 (8.7%)	45.5%	54.5%
中学生 (12.2%)	74.2%	25.8%
高校生 (43.3%)	77.0%	23.0%

# 不読率改善・読書推進にむけて



# 2

## 岡山県子ども読書活動推進計画

# 国 第5次計画

(R5.3～現行)

## 第5次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画

### 基本的方針

- ・ 不読率の低減
- ・ 多様な子どもたちの読書機会の確保
- ・ デジタル社会に対応した読書環境の整備
- ・ 子どもの視点に立った読書活動の推進

### 図書館の役割

- ・ 乳幼児と保護者に対するサービス
- ・ 児童・青少年と保護者に対するサービス
- ・ 障害児と保護者に対するサービス
- ・ 日本語を母語としない子ども・保護者に対するサービス
- ・ 図書館への来館が困難な子ども・保護者に対するサービス
- ・ ボランティア活動の促進
- ・ 多様な学習機会の提供
- ・ 運営状況に関する評価

### 図書館の取組

- ・ 多様な子どもたちの読書機会の確保  
⇒ 読書バリアフリー法・計画を踏まえた障害者サービス、移動図書館等遠隔地への読書機会の提供、多言語対応、読書に興味のない子どもを含めたきっかけづくり
- ・ デジタル社会等に対応した読書環境の整備  
⇒ 電子書籍の導入、ICTを活用した情報発信
- ・ 子どもの視点に立った読書活動の推進  
⇒ アンケート等による子どもの意見聴取、企画段階からの子どもの参加

16

# 県 次期計画

(R7.3～)

## 第4次教育振興基本計画（計画修正案より抜粋）

第3章 計画期間に取り組む施策の基本的方向  
5 生涯学習環境の整備と文化・スポーツの振興  
(4) 読書活動の充実

### 《施策の方向》

- ◆ 家庭や学校、地域が一体となって、子どもの読書習慣の形成を図る
- ◆ 県立図書館の子ども読書活動推進センター機能を活用し、読書活動を支援
- ◆ 県読書バリアフリー計画等に基づき、多様なニーズに配慮した読書環境を整備

### 《主な取組》

- ◆ 発達段階に応じた読書への関心の喚起
- ◆ 県立図書館の機能充実等

### 《目標指標》

子どもの不読率

	R5		R10
小学生	8.9%	— 半減 →	4.5%
中学生	25.7%		12.9%
高校生	51.0%		25.5%

17

# 3

## 読書推進の参考資料

18

# 1 乳幼児期

(おおむね6歳頃まで)

## 親子の読書活動ガイド

### 目的

家庭での読書活動を啓発・支援し、乳幼児期からの読書環境の整備を図る

### 仕様

A3判一つ折り

### 掲載内容

- ・ 6歳までの発達の特徴
- ・ それぞれの発達時期に即したかかわり方
- ・ それぞれの発達時期にふさわしい本の紹介
- ・ 保護者がよく持つ疑問



- ・ HPからダウンロードできます！
- ・ 生涯学習課企画推進班あて連絡 (086-226-7596) → 冊子を郵送します！

19

## 2 小学生期 中学生期

(おおむね15歳頃まで)  
(おおむね12歳頃まで)

### 読書手帳

#### 目的

読書記録を記入できる手帳を作成し、読書への動機付けや選書の指導等に活用してもらおう。

#### 仕様

A5判（30冊分の本の記録が可能）

#### 掲載内容

本の内容や感想を書く

→ 記録したら、シールを貼る




・ HPからダウンロードできます！



20

### おもしろ読書事典・もっとおもしろ読書事典

## 2 小学生期 中学生期

(おおむね15歳頃まで)  
(おおむね12歳頃まで)

#### 目的

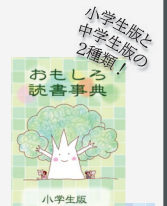
県内の小学生・中学生から募集した推薦本とその紹介文を、内容に関わるクイズやさらにお薦めの本と併せて掲載し、読書を楽しむきっかけをつくる。

#### 掲載内容

小学生版



中学生版



中学生版は  
リニューアル版も！

・ HPからダウンロードできます！



21

## 3 高校生期

(おおむね18歳頃まで)

### 高校生おすすめ本～もんげーBooks～

#### 目的

読書週間に併せて県内の高校生や教職員から募集した推薦本とその紹介メッセージを掲載し、読書を楽しむきっかけをつくる。

#### 掲載内容

- ・ 高校生からのおすすめの本  
→105冊を10テーマに分けて掲載  
感動・家族・生き方・考える・夢・青春・命・名作・スポーツ・その他
- ・ 先生からのおすすめの本
- ・ 作品ランキング ベスト7
- ・ 作家ランキング ベスト10

・ HPからダウンロードできます！



22

子どもの読書活動推進に  
今後とも御協力よろしくお願いします。

岡山県教育庁生涯学習課企画推進班  
TEL: 086-226-7596 FAX: 086-224-2035  
Mail: syogai@pref.okayama.lg.jp

23